

『第16回 教育と安全フォーラム in ひろしま』を終えて

実行委員長 新沼正子

令和4年1月22日(土)、オンライン開催(安田女子大学)において、教育と安全フォーラム in ひろしまに多くの皆様のご参加をいただき、実りある研修として盛会に終了することができました。

午前は、大阪教育大学教授藤田大輔氏から「学校安全の推進を目指して～付属池田小学校事件から20年を経て～」と題してご講演いただきました。事件から今日に至るまでの様々な問題解決に向けた状況の詳細を拝聴し、危機管理・安全教育を考える貴重な時間となりました。

独立行政法人 日本スポーツ振興センター学校安全部広島からは、「学校での事故を防ぐ～学校管理下での傷病として判断に迷うものなど～」について説明を受けました。

午後からは、校種ごとに8グループに分かれ体験交流を行いました。日本安全教育学会理事長戸田芳雄氏をはじめ15名の助言者の先生方に、参加者から出された一つひとつの事例について様々な視点から改善策などの助言をいただきました。現在の新型コロナウイルス感染症の状況下で、日ごろの参加者が抱えていた“ひやり、ハット”経験を共有でき、学校安全にはそれぞれの専門性を生かして校内外で組織的に推進する必要性を再認識できました。

今後も学校安全のより一層の構築に向け、スタッフ一同、参加者の皆様方とともに研鑽を重ねたいと思います。改めて本フォーラムにご参加、ご協力いただきました皆様に心より感謝申し上げ、報告とさせていただきます。

～オンライン配信会場(安田女子大学)の様子～



2022.2.8.